

# 皆様からの議会への提言をお待ちしております

## 私のひとこと



高橋 明代 さん  
(綾織町)

### 「ずっと遠野で暮らせるように」

5

年前に他市より転入してきた頃、周囲には3人、4人とお子さんを

お持ちの方が多いことに驚か

されました。暮らすにつれ、それが遠野の子育て支援の

充実の表れだと感じ、この土地で子育てできることを

幸せに思いました。

遠野では、子供たち自身も地域に支えられて育っていることをきちんと分かっているようです。郷土芸能の継承や地域の行事に参加しながら、

それぞれが地域の力となっていることにいつも感心させられてきました。

しかし、高校、大学、就職と成長するほど遠野で希望進路を実現することが難しくな

り、多くの遠野を愛する子供たちもこの土地を離れざるを得ないのが現実です。

遠野に育った子供たちが、遠野で学び、働き、そして遠野で子育てもできるような、教育と雇用がより一層充実していくことを願っています。

このコーナーは、市民の皆さまのまちづくりの夢や希望などを掲載しています。掲載希望される方は、お気軽に当事務局までお申し出ください。

## 編集後記

一昨年のリーマンショック以来景気回復傾向も未だに見通しが見えず、市民の悲痛も聞こえてくる。緊急雇用対策の波及効果もまだ安定化したとは言えず、抜本的対策が必要である。議会も12月定例会を閉会したが、今ひとつ気持ちですっきりしない。又しても職員による不祥事が発覚。高額介護サービス費の2年半余りの支払遅延が発生した。2年以上が経過して「時効」となった約1,184万円は市の負担になる。補正予算が計上されたが、本来では承認できないが、未受給者の立場、市民の立場を考えた時の決断が難しい。議会のチェック体制にも問題があり、市民の皆様には迷惑をかけて

申し訳ないと改めて反省している。議会も切磋琢磨して市民のためにチェック体制をもう一度見直して、改めて一議員として、22年度は不祥事がない事を祈り新たな一年に誓いたい。  
(織笠)

### ■ 広聴広報特別委員

□ 委員長

瀧澤 征幸

□ 副委員長

菊池 巳喜男

□ 委員

荒川 栄悦  
織笠 孝之  
浅沼 幸雄  
新田 勝見

次の定例会は、2月26日(金)から3月11日(木)までの14日間を予定しています。改めて議会運営委員会で決定されます。審議日程などの詳しいことは、議会事務局にお尋ねください。